

IWAKUNI CITIZEN MANDOLIN CLUB

岩国市民マンドリンクラブ第16回マンドリンコンサート



ホテルでなくて プラザです



岩国 錦水ホテル 《岩国駅から0分》

岩国市麻里布町1丁目2-2 TEL (0827) 22-2311

ビジネスに……………

広島 錦水ホテル

広島市橋本町9-11 TEL (0822) 28-3121

スカイレストラン/グリル

視界 360度。本格派レストランの優雅さを基調に仕上げたスカイレストラン“シルバースター”。ヨーロッパ民芸調のインテリアがシックにテーブルをつつむグリル“フォーシーズン”。

スカイバー/メインバー

夜空に映える星の光、ファンタジック・ムードに酔えるスカイバー“プレジデント”。スコッチと親しむあの格調をメインバー“エスクワイヤ”で。

会議室

人数、スペース、会議模様に合わせて選べる“エグゼクティブ”“アゼリア”“ローズ”“オーキッド”の各ルーム。あらゆる会合にどうぞ。

和洋大宴会場

気軽にひらく宴会から豪華パーティまで、“平安の間”“真珠の間”がすばらしい演出効果を発揮します。

結婚式場

“錦寿殿”では、式典、披露宴はもとより衣裳、引出物、ハネムーン企画にいたるまで、すべておまかせいただけます。

和洋客室

シングル、ダブル、ツインの各ルームくつろげる和室、数寄屋風の高級和室など合わせて100室を用意しました。

サウナ

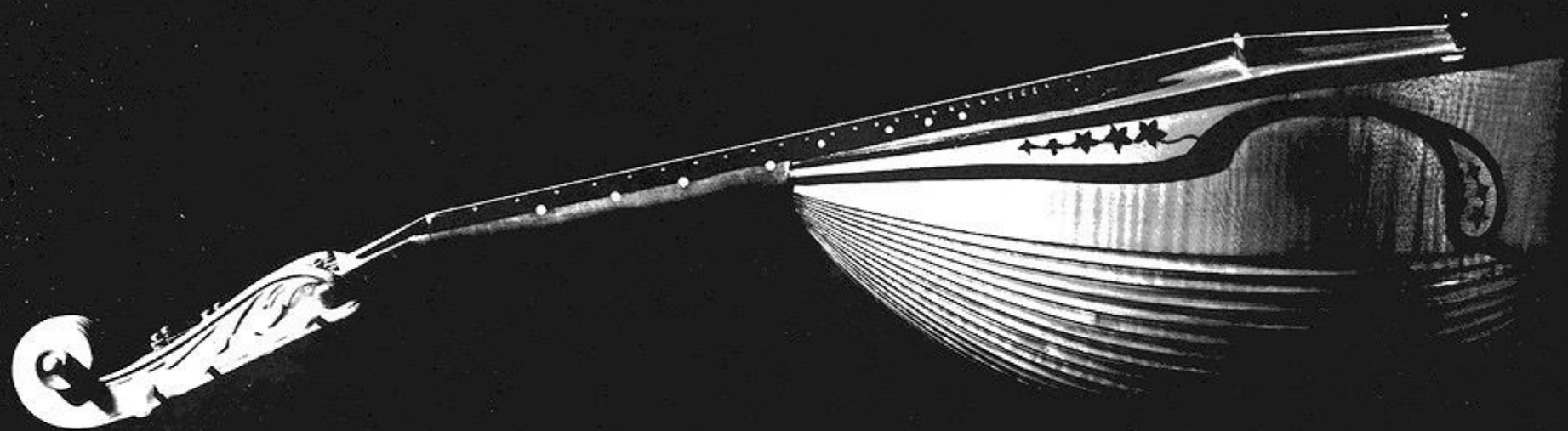
“サウナVIP”で北欧気分を満喫してください。ラウンジの豪華さも格別。明日への活力源にどうぞ。

行楽のお友に錦水軒のお弁当 TEL (0827)22-2345

第1回マンドリンコンサート

8月17日(金) P.M6:30

岩国市体育館



ご挨拶

光陰矢の如し、昨年の定演が終ってほっとしたのも束の間、第16回目
の定演を迎えました。

今年は、当クラブの近年の夢であった広島公演が実現できるので、
関係者一同慶んでおります。これもひとえに関係各界の方々の御
支援によるものと一同感謝しております。

この一年間は、16年間の歴史の中でも最もセンセーションに富んだ
年であったように思われます。創設当時は、名実ともに岩国高校
プレクトラム・アンサンブルの同窓会であったものが、その後広く
同好の志を募り、さらに深くプレクトラム音楽の研鑽に努めようと
名称も誰にでも解り易いように岩国市民マンドリン・クラブと改め
ましたし、姉妹クラブの東洋工業マンドリン・クラブのお世話と、
池永先生の熱心なお誘いによりまして、広島プレクトラム協会に入
会させて頂きました。このような広島との急速な接近により広島
公演の夢も実現できました。また、演奏曲目もオリジナルの大曲
を揃えることができ、とりわけ第三部の「群炎」については、ここ2年
のうちに作られた、しかも従来の奏法や表現方法にとらわれない斬
新な曲であり、I・II・IIIを同時に演奏するのはもちろん本邦初演
ということで、作曲者の熊谷先生の直接のご指導を頂きました。

このような大曲・難曲・新曲を揃えての定演ともなりますと、関係
者の努力は想像を越えて厳しく、時間的・経済的・肉体的に限界に
いどんでいるといっても過言ではないと思います。しかしできる
時にしておかないと悔ることになりかねません。

演奏者は、この日のために磨き貯えてまいりましたので、きっと良
い演奏をしてくれると思います。最後までご鑑賞いただき、
ご感想の一言もいただきければ幸と存じます。

岩国市民マンドリン・クラブ
会長 三浦孔司

メッセージ

岩国市民マンドリン・クラブの皆さん、広島で定期演奏会が開催で
きました事を心よりお祝い申し上げます。

昨日は、岩国での第16回定期演奏会を盛大に終えられて、マンドリ
ン音楽の追求と完成を目指して大きな歴史の一頁を埋められた事と
思います。また、今宵、広島で演奏されることは、部員の方々
には非常に苦しいスケジュールとは思いますが、大きな成果を期待
できるものと確信しております。

マンドリン合奏においても、オーケストラ的なスケールの大きい曲
を創りあげることが可能であり、また部員も遠く離れた地より帰省
される方もおられ、練習が本格的になるのは1カ月前からで、盆休
みも全員合宿と聞いておりますが、部員1人1人の力が結集された
成果だと思えます。これは、マンドリン合奏を楽しんでいる我々
にとって非常に良い刺激になると思えますし、音楽の美しさを充分
に楽しませていただくつもりであります。

今後とも、これを機会に広島での演奏会を数多く持たれますことを
念願しております。

広島プレクトラム協会
会長 池永眞規

家具、インテリアの総合コンサルタント

家具の山崎

岩国市麻里布町6丁目4-16 TEL 21-3989・5425

熊谷賢一氏プロフィール



昭和9年横浜に生れる。現在は名古屋に在住し、現代音楽をはじめロックや大衆的な歌曲の分野などにも意欲を示し、巾広い創作活動で注目されている。

又、NHKのテレビ、ラジオのドラマ音楽（現在『中学生日記』の音楽なども担当）や映画音楽等も数多く、そのユニークな音楽で知られるなど、現在地元を中心に最も活躍していると言われる中堅作曲家である。

最近、東海学生マンドリン連盟の委嘱によりここ三年間に毎年次々と同連盟演奏会で「新曲」（群炎のⅠⅡⅢ等）を発表されているが今までのマンドリン曲にはない現代性と新鮮な響きは、大きな反響と話題をよんで、現在東西各地で演奏されつつある。

- 間宮芳生、助川敏弥氏に師事。
- 愛知学芸大学卒業。
- 「管弦楽のための三章」・「創作オペラ『ゆきのおんな』」・NHK現代の日本音楽委嘱作品として「鳴りものための群炎」・「七人の奏者のための音楽」等を初め、創作曲集『素晴らしい明日のために』（レコード）・合唱曲「やがて雨のあがる朝にむかってーベトナムへの手紙ー」・レクイエム「父よー原爆詩集よりー」等の合唱曲も数多い。

- 東海音楽舞踊会議代表委員
日本作曲家協議会会員
NHK音楽コンクール審査員
合唱連盟合唱コンクール審査員

- 趣味は読書と釣りで、一男一女の父親でもある。
- 現住所

名古屋市千種区神丘町虹ヶ丘東19-204
〒465 TEL (052) 701-3954

各種楽器とレコード

長井楽器店

岩国市麻里布町3-2-9
TEL 21-1850

御見合・御婚礼専門

石原スタジオ

岩国市麻里布町3丁目14の10
(岩国駅前国際劇場西)
TEL 21-2316

PROGRAM

《第 I 部》

Cond: N. TAKASHIMA

恵まれた結婚(祝典行進曲).....G・マネンテ 作曲

中野二郎 編曲

劇楽「細川ガラシャ」.....鈴木静一 作曲

聖ボニファチオのオベルト伯.....A・ヴェルディ 作曲

C・ムニエル 編曲

《第Ⅱ部》

Cond:H.OKUNI SMI

ギター協奏曲二長調P . 209.....A・ヴィバルディ 作曲

solo Guitar :松塚展門.....尾 園 勝 善 編曲

スイスの牧人.....P・モルラッキ 作曲

solo Mandolin :新井義悠.....A・カンパニーニ 編曲

《第Ⅲ部》

N. TAKASHIMA
Cond:~~H. Okuni SMI~~

マンドリンオーケストラのための群衆 I、II、III.....熊 谷 賢 一 作曲

恵まれた結婚 (祝典行進曲)

G. マネンテ作曲
中野二郎編曲

人生の三大行事に誕生と結婚と葬儀がある。このうち誕生と葬儀は本人の預り知らぬところであるから結婚こそ唯一の最大行事であろう。同じ結婚式でもピンからキリまであって国王の華燭の祭典から庶民の質素な結婚式まである。

本曲は1930年1月8日、時のイタリア皇太子(ピエモンテ公)の華燭の祭典に際して当時国家財務省守備隊附軍楽長であったマネンテが献曲した吹奏楽で作品408番の祝典行進曲であり、かのメンデルスゾーンの結婚行進曲のモチーフを縦横に駆使した絢爛たる作品である。

ピエモンテ公はかのマルゲリータ皇太后(当時)の嫡孫に当り1945年父王エマヌエレ三世の譲位により即位したが、間もなく第二次世界大戦の結果イタリア共和国の成立により廃位となりポルトガルに亡命した。悲運の皇子である。まことに栄枯盛衰の両極をいったもので歴史の中にも戦国時代以後幾多の例を思い浮かべることが出来る。

国王又は皇子の結婚の如何に華やかで大袈裟なものであるかの例として十八世紀オーストリアの女帝マリヤ・テレジアが末娘マリ・アントアネットをフランス皇太子(後のルイ十六世)に嫁がせた模様を記しておきたい。

1770年4月21日フランス皇太子妃となった14才のマリ・アントアネットは57台の馬車に366頭の馬を連ねた盛大な行列を従えてウィーンを出発した。供ぞろいは132人にのぼり、侍女、髪結人、仕立職人、小姓、聖職者、外科医、薬剤師、料理人、召使その他パリへの長旅で一日に4度か5度取りかえなければならない馬の世話をする35人の人々であった。16日を経てライン川の川中にある島でアントアネットはオーストリアの衣装をフランス風の衣服に着かえ、従者たちはここで別れを告げ彼等に代ってフランス

の婦人たちが側近に仕えることになった。道々聖職者たちは祈りをささげ教会の鐘は鳴り響き、住民たちは陽気にはしゃいだ。華麗な行列はフランスへの旅を続けフランス国王と皇太子は廷臣たちを大

勢引き連れてパリの北東52マイルのコンピエーニュまで出向き一行を迎えた。行列は一体となってヴェルサイユに向けて出発、5月16日ヴェルサイユで公式の結婚式が行なわれ、その夜新築のオペラ・ハウスで大晩饗会が催された。ウィーンを出発してから式を挙げるまで実に26日を費している。

このような豪華な結婚はあとにも先にも余りきかないが、この王妃は国の財政を傾けるほどのぜいをつくし衣装と宝石に莫大な浪費を重ね、デザイナーたちは「むなしき喜び」「無言の知らせ」「仮面の欲望」と名付けた衣装を作ったり、



G. マネンテ

髪結いは何時間もかけて王妃の髪型を整え、びっくりするほどの高さに結い上げ、あごが全身の中心になるほどで、これが宮廷中の流行となり、貴婦人たちはシャンデリヤに触れないように注意深く歩いたという。結局は革命に逢い、断頭台に登ることになるが、この結婚は幸福であったのかどうか俄かに断定することは出来ない。

G. マネンテはイタリアのサンニオに音楽家を父として生まれ、幼いころから音楽を好み長じて王立陸軍学校附属の軍楽隊に入り1909年には軍楽隊長となった。彼は第一次世界大戦にも参加し、祖国を守る若人の為に作曲した「小英雄」が大いに大いに味方の志気を鼓舞したことで勲章を叙せられた。

その他、代表的な作品には「カイロの思い出」「華燭の祭典」「メリアの平原に立ちて」等があり、共に彼の名を不朽なものとする名曲である。

肩こり・脱力感に

トリメート-E



劇楽「細川ガラシャ」

鈴木静一作曲

ガラシャ（実名＝玉姫）は明智光秀の娘として生を受け、成長して細川忠興の妻となったが、比類なき美女であったと謂う。ガラシャが師父ロレンゾにすぎりキリシタンに道を求めたのは、父光秀が主君織田信長を討ったことに始まる《反逆者の娘》としての苦難からであった。さらにその苦悩を深めたのは、その美しさであった。ガラシャはその美しさ故に、後に秀吉の迫害を受けねばならなかった劇的音楽「細川ガラシャ」は悲命に泣く美女の嘆きを思わせる序奏（譜例1）に始まり、戦火に明け暮れた天正の世相を描く。この激動が力を失うと序奏のライトモチヅがマンドラに復元し曲を聖歌に導き導入部を形成する。これは停止することなく（譜例2）に続く、この部分は光秀が信長を討つ「京都本能寺の変」と光秀が豊臣秀吉に滅ぼされる経過を描く。その終りに近く、戦乱の激動の上に木管群が賛る賛るガラシャの主題のライトモチヅ（譜例3）を切れぎれに呈示する。そしてようやく沈静が訪れる。アダージオはギター奏す琴を思わせる節奏（譜例4）を伴うフルートソロでガラシャの哀婉な主題が始めて全貌を現わすが、それがマンダリン群によって反復される頃から始まる低音部の動揺に寿ばれながらガラシャの嘆きを語り導入部に現われた聖歌に続く。しかし、聖歌もここでは動乱の浪にかき乱され再び戦乱の激動の中に沈む。そして曲は結尾を迎える。結尾は、豊臣の軍兵にとり囲まれた自邸に火を放ち、燃え上る火中に自らの命脈を断つガラシャの死への脱出を悲痛に歌い上げ、最後は哀切なフルートソロが出て静かに曲を閉じる。



聖ボニファチオのオベルト伯

A・ヴェルディ作曲
C・ムニエル編曲



C・ムニエル

マンダリン音楽の父とも云われるムニエルは、マンダリン音楽の芸術的水準を高め、又プレクトラム音楽の発展と普及のために生涯を捧げた人である。15才でナポリ芸術学校講師のヴィンチェンツォ・ガリエーロ及びベニアミーノ・チュージにつきピアノを習い、ニコロ・ダリエツォにつき作曲を学んだ。19才の聖ピエトロ・ドマイエルラの音楽学校卒業に際し作曲法に一等を受け和声に二等賞を得た。

やがてフィレンツォに戻り、芸術的生活が始まり、1890年プレクトラム四重奏団を形成、遂に1890年トリノーにおけるコンクールで金牌賞を得て、フィレンツォの「皇后マルゲータ陛下クラブ」指揮者の一人に任命された。

ところで、数多い彼の作品の中で、この曲はヴェルディの最初のオペラの序曲「聖ボニファチオのオベルト伯」を編曲したものである。美しいオペラであるが広く知られていず、演奏される機会も少ない。あまり編曲していないムニエルが、この曲を手がけていることから考えても、ムニエル好みの美しい作品であることがうなずけよう。しかし、技巧的にむつかしい為今日において、ほとんど演奏されていない。



●静かな幻想を描く——

秋本寿一油絵展

●岩国高校・武蔵野美大出身

9月13日～18日 9月20日～26日 9月27日～10月3日
広島・ギャラリーヨコタ 徳山・パレット画廊 岩国画廊

快適な住居、充実した生活を提供するミズノホームCo



マンション・住宅の分譲

ミズノホーム株式会社

代表取締役 山根利充

広島市庚午北1丁目25番22号

TEL (0822) 72-5955(代)

ギター協奏曲二長調, P. 209

A・ヴィバルディ作曲
尾園勝善編曲

ヴィバルディにはギターのために書かれた協奏曲は一曲もない。この曲は「2つのバイオリンとリュートのための協奏曲」から編曲されたもので、当時はその場のあり合わせの楽器で演奏する習慣があり、ギターとリュートの類似性を考え合わせれば、この編曲もうなづけよう。なお、ヴィバルディには「2つのバイオリンとリュートのための協奏曲」はこれしかない。

リュートはギターに似て、やはり弦を撥いて音を出す撥弦楽器で今日ではもうすたれてしまったが、16、7世紀には〈王の楽器〉と呼ばれ人気があった。一方ギターは、すでに13世紀頃からあった歴史の古い楽器ではあるが、踊りやポピュラーソングなどの単純な伴奏楽器として用いられることが多く、当時大作家がギターのために作品を残すということとはあまり期待できなかった。

ヴィバルディの「ギター協奏曲二長調」は3楽章からなっていて、急一緩一急のテンポのバリエーションと、バロック音楽にはまれなロマンティシズムにあふれたメロディーが、我々を魅惑する作品である。

＝ A・ヴィバルディについて＝

彼は1675年イタリアのベネチアに生まれ、1741年ウィーンで没したイタリアの作曲家である。

その作品は、オペラと教会音楽が数曲、器楽曲が多数あり、なかでもバイオリンを主奏楽器とした協奏曲は有名である。彼以前のその種の曲に比べてリズムは活発で、メロディーも甘く美しいものが多い。合奏協奏曲『四季』その他は標題音楽の歴史的標本である。その作風はドイツ音楽家に強い影響を与え、J・S・バッハは彼の作品を鍵盤楽独奏用に編曲している。

スイスの牧人

P・モルラッキ作曲
A・カンパニーニ編曲

ミラノのリコルディの古い出版目録からPがピエトロであることは判明したが、作者については知ることが出来ない。原曲はフルート独奏曲でカンパニーニによった第一変奏がディオ曲風に編曲された以外は、原曲とほとんど変わらない。

編曲者カンパニーニは1874年に生まれ、1938年8月28日パルマに逝いた指揮者である。パルマの音楽学校出身でスカラ劇場管弦楽団のヴィオラ教授。マンドリン界では名編曲として知られ、ベートベンの「アテネの廃墟」序曲、ペールの「マエストロ・ディ・カッペラ」メンデルスゾーン「フィンガルの洞窟」などや、ヌラモーの「舞踊組曲」等があり、各地のコンクール編曲の部で入賞している。



A・カンパニーニ

スイスの牧人は、美しいチロリアン風なメロディーにより、我々にスイスの山々にはさまれた谷間を歩く牧人の姿を思い浮かべさずにはいない叙情的な作品である。

演奏の技術は、あまりにも難しく、この曲を演奏する者はほとんどいない。

毎週日曜日・水曜日エレクトーン演奏



喫茶
スナック

じゅとーち

■ 岩国駅前第一ビル地階 / TEL 21-1315

古い伝統と新しいセンス

創業明治六年

クリハラ写真館

岩国市今津町一丁目15-24

TEL 岩国21-7766

マンドリンオーケストラのための群炎Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、

熊谷賢一作曲

「群炎」とは私の造語である。読んで字の如くホノオの如しであるが、この言葉は作曲した音楽の内容や形式には直接関係はなく、ましてホノオの如しの情景描写音楽でないのは勿論である。

「群炎」とは作曲者や演奏者は勿論、聴衆をも含めた全ての人間の「音楽的行為」の中で、現在と未来に生きぬこうとする強い生命力のエネルギーが、あたかも炎の如く燃え上る表れでありたい。そしてそれらの炎が集まり巨大炎となって不毛の原野を焼きつくし、新しい創造に立ち向う力となりたい。といった私の創造上に於ける理想して考える理念の抽象化された言葉である。

そして、その発想の出発点は、表現上の音楽技術における諸々の困難な問題に眩惑され、人間と音楽との原点的な触れ合いよりも技術中心の傾向や、それと裏腹で支え合っている音楽上の無思想性や逃避性に対立する点にある。

技術上の問題は決して未来において解決できない問題ではない。だが全ての音楽的行為の中で生命力の燃焼のない行為ほど人間存在が希薄で無意味となり、これほど時間の浪費は無いのではなからうかといったことで、この「群炎」の概念は私の内部では一般化されたものであり、他の音楽作品では今年の2月にNHKの委嘱によって「現代の日本音楽の時間」で初演、放送された「鳴りもの（注、日本の伝統芸能などで用いている打楽器）と竜笛のための「群炎」」などがある。

さて日本のマンドリン音楽界の体質について、その閉鎖性や保守性、限られた一部の愛好者や学生層にしか通用しない、現代性の欠落、等の批判とそのパリエーションとして様々な諸矛盾や問題点について指摘と批判があるようである。

だが、いづれにせよ、マンドリン音楽界が抱えている諸問題を考えるにあたって、日本の他の音楽状況と全く無縁にマンドリン音楽界だけの特殊部落内的な発想や観点に落ち入ることなく、現代日本の多様な音楽状況中の一つの典型といった観点もまた必要であろう。そして一つの体質を生み出した「土壌」についても歴史的な観点に立って検討し、客観化する作業がなされなくてはならぬのである。何故ならば、現在日本の全ての音楽界が多かれ少なかれ抱えている功罪共々の問題は、洋楽が明治初年を前後して輸入されて以来、百数年間の「歴史」の重さを背おっているからであり、それからは決して逃れることが出来ないからである。

今やマンドリン音楽の発展は勿論のこと、現在から未来にかけて日本国全ての音楽文化の「未来への発展と飛躍」が望まれているところである。

そして現在重要な点は、具体的にその「発展」のイメージの中味や意味を明らかにし問いただす作業を、現実の諸々の活動と係り合いながら始めることであろう。

既にその胎動は音楽分野の各所で始まっている。

そしてそれなりに音楽的市民権を保っている他の音楽分野からは勿論のこと、一般市民聴衆からもほとんど無視され、差別され続けてきたこのマンドリン音楽界の内部からも多様な意味での「現代化」への脱皮や、未来への発展に連なる展望を抱いて、現状の停滞を打ち破るべく若々しい胎動が起りつつあるように思う。

(熊谷賢一記)

尚、今回の「群炎ⅠⅡⅢ」の全曲演奏は本邦初演の業を担った。

民芸御食事処

天竜茶屋

岩国市駅前中通りアーケード街
TEL 21-3819・22-8758

音楽とコーヒー

純喫茶
サンドイッチ・バーラー

Kouna

岩国駅前 TEL 22-8025

Member

指揮者 高島 信人
奥西 仁

コンサート・マスター

新井 義悠

司会 田中 克佳 (RCC)

(1st Mandolin)

○新井 義悠
山添 修志
長嶋 啓
山根 義広
繁沢 秀治
山本 むつ子
中塚 博
岩井 由美子
河田 亮子
山口 覚樹
竹常 直隆
清洲 隆一

(2nd Mandolin)

○田村 隆司
中里 文昭
山中 敬子
広中 光雄
中尾 正美
南 義光
前田 慶恒
吉上 百合子
橋本 篤子
山本 敦子
服部 文恵
森山 栄
古志 恭子
岡部 仁子

ヤマハピアノ・エレクトーン・楽器一般
教育レコード・音楽書・合唱楽譜

地方随一の老舗

株式会社 **中山楽器店**

広島市袋町5-36 TEL(代)48-2345



愛せ音。

SYSTEM COMPONENT

 **TRIO**

(Mandola enore)

○和久本 忠 史
 名 越 喜 彦
 柴 田 利 和
 藤 本 匡 孝
 松 重 正 清
 松 村 紀
 小 迫 正 子
 松 田 美穂子
 西 本 裕 子
 三津川 鈴 子

(Mandolon Cello)

○山 本 芳 生
 山 根 道 広
 石 川 善 久
 広 中 良 実
 原 田 豊 己

(Mando Lone)

田 中 正 充

(Guitar)

○松 塚 展 門
 中須賀 弘 明
 沖 永 匡
 兼 本 静 江
 奥 西 仁
 窪 田 朱 美
 尾 園 勝 善
 相 沢 克次郎
 和 田 正 義
 伊 藤 忠 明
 土 谷 能 久
 大 江 純 生
 木 本 嘉津則
 和 田 義 雄
 平垣内 辰 也
 中 村 直 也
 中 塚 洋 二
 森 本 明
 亀 野 洋 子

(Contra Bass)

○安 田 英 雄
 吉 岡 光 則
 浅 尾 佳 生
 金 井 利 行
 藤 島 寛 治
 波 羅 三 哉

(Flute)

竹 崎 トモ子
 吉 武 博 子
 白 銀 緑

(Clarinet)

本 田 巴
 栗 栖 淑 江
 平 木 清 美

(Oboe)

山 根 英 則(贊)

(Xylophone)

白 石 幸 弘(贊)

(Percussion)

平 野 周 二 J

中 村 あけみ

(Timpani)

吉本屋 政 幸

(○印はパートリーダー)

世界の魚を食卓に!

公認水産物荷受機関

株式会社 **三島本店**

広島中央魚市場内 広島市草津南4丁目3-3
 TEL 広島71-9211(代)

若人の相談センター

担当 ラミーレス・アルベルト
日本相談学会会員
上智大学カウンセリング研究所

(無料相談)

月、土、日、水(午後)、祭日

岩国市今津町1丁目7-21(一番町) TEL(0827)21-9532 〒740
深夜電話 21-0779(九月より)



楽器・レコード

カラチェマンドリン
落合手工マンドリン
シナノギター

株式
会社 **ニューテイガク**

サンモール3F TEL 48-1766

喫茶 & レストラン

(VTR 50インチテレビ)

ハイネス

岩国市麻里布町3丁目

TEL 22-8618 21-4601

時代の要求にマッチする東洋医学

勝谷薬草園

広島市庚午北町3丁目21-2

TEL 71-3426

賀屋薬局

岩国市麻里布町3丁目12の10

TEL 21-0465

入院応需

西元肛門科病院

院長 西元 義夫

広島市小町6-28 TEL 41-1013

岩国中央ゴルフセンター

カレーとコーヒーの店

トキタ

麻里布町6丁目 TEL 21-5495(保健所裏)

林産婦人科

佐伯郡廿日市町廿日市533-1

TEL (0829) 31-0564

Galant CoupéFTO

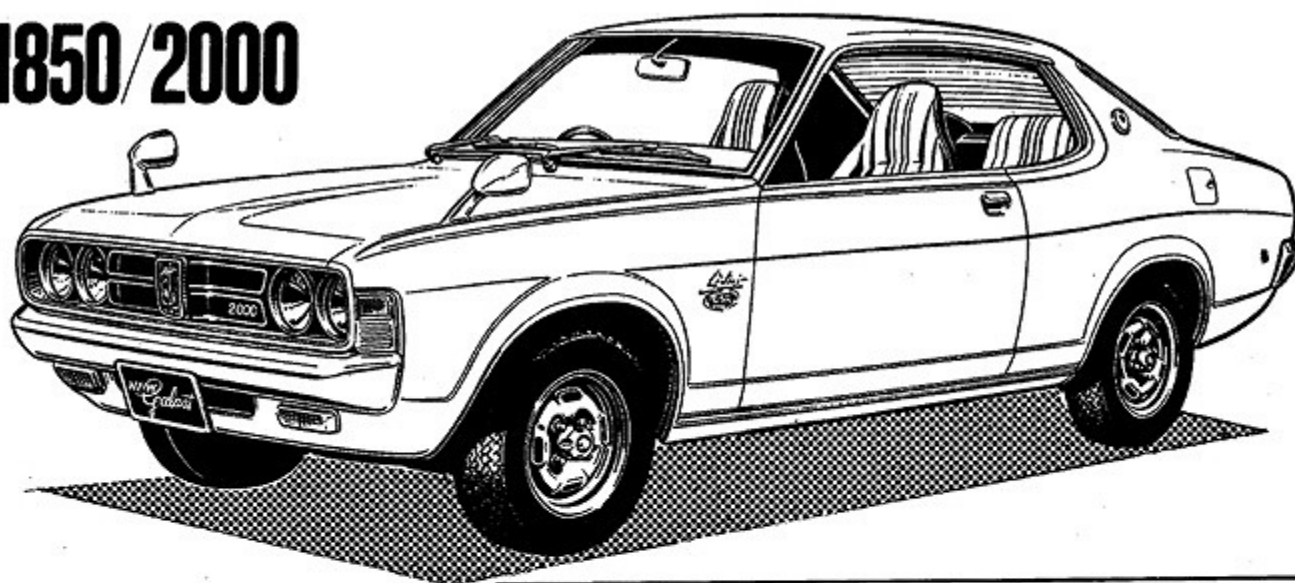


1600cc
1400cc



ニューキャランハードトップ°

1600/1850/2000



中国三菱自動車販賣 株式会社

本社/広島市南観音3丁目(旭橋東) ☎(0822)92-3311(代)

観音センター ☎(0822)92-3331(代)
福山支店 ☎(0849)41-1691(代)
呉営業所 ☎(0823)22-1080(代)
八本松営業所 ☎(08242)8-2420(代)

三次営業所 ☎(08246)3-3239(代)
三原営業所 ☎(08486)2-6181(代)
府中営業所 ☎(0847)45-4868(代)

IWAKUNI
CITIZEN
MANDOLIN
CLUB

